

自腹実戦！！

実戦：吉田 修

# CR哲也3BM-T



大当たり確率	1/319(確変突入率65%)
タイプ	ミドル
実戦エリア	埼玉県 三郷市
導入台数	11台
調査日時	10/13 19時 導入12日目

調査時間	稼働台数	稼働率	男性比率	女性比率	18歳～30歳	31歳～50歳	51歳～
19時	4/11	36%	50%	50%	0	3	1
21時	8/11	72%	62%	38%	1	6	1
23時							

## 今日の一枚♪



とりあえず、当たった…。  
ほっとした瞬間です。

麻雀を題材にした漫画とのタイアップ機「CR哲也3BM-T」を実践してきました。私自身は、麻雀にあまり詳しくは無く、尚且つ前作も打ち込んでいないので、「果たして今回の実践に耐えられるのか？」といった不安を抱きつつの実践となりました。

スペックはミドルタイプ。通常時は時短付6R確変49%・時短なし6R確変15%・16R確変1%・6R通常35%の振り分け。確変突入すると、16R確変62%・2R確変3%・2R通常35%に変化といったところ…。潜伏もあるし、確変一発目に2R通常引いたら、実質6R分の出玉で終了といった、非常にお金かかりそうな予感。

いざ実践です。台選びは直感。打ち始めたところ1000円20回ちょっと位回ります。それにしても、常に何かのアクションがあり正直うるさい。このような台が好きな方にはいいのかもしれませんが、私的にはちょっとつらい。SPリーチでは、聴牌した役に依じて期待度が上がるようです。

投資5000円目、保留のサイコロが赤くなり、聴牌したのは大三元。これが初当たりとなり、尚且つ確変突入。確変中は敵の先制攻撃を食らうと2R通常か2R確変。引きの弱い私は当然のごとく、先制攻撃を受け、2R確変→2R通常であっけなく終了。出玉は600個くらい…。そこそこ回るから、もう一度見せ場を…と思い続行するも以降特に熱い演出も無く終了。-20000円なり。

打った感想としては、サイコロ(保留)赤くないと何も起きない台ですね…といったところ。もう少し緑保留に期待感持たせてもよかったのでは。確変中いかに16Rを引くかが鍵になり、今回のように薄いところ(2R確変・3%)を引くと間違いなく死亡しますね。

また打ちますか？と聞かれたら…「取り合えず、おなか一杯です」といったところでしょうか。

投資	回転数	結果	備考
5000円	160回(87回の台)	九萬(確変)	
		2R確変	
		2R通常	約600個
20000円	420回	ヤメ	

